

# T8

## 取扱説明書

ご使用になる前に必ず取扱説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。  
 当社ホームページ (<http://www.iriver.jp/support/>) から取扱説明書をダウンロードすることができます。  
 お読みになった後も、いつでも見れる場所に大切に保管してください。

# ごあいさつ/商標と著作権

## はじめに

この度は本製品をお買い上げいただきありがとうございます。この「取扱説明書」では製品の操作方法と機能についてご紹介しています。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上の注意」および「取扱説明書」の内容をよくお読みください。

※お買い上げ後初めて使用する場合、長時間使用しなかった場合は必ず充電してご使用ください。

## 注意

- ・本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者およびほかの権利者の承諾を得ずに複製、配布、配信することは著作権法および国際条約の規定により禁止されています。
- ・本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- ・本製品およびパソコンの不具合により音楽データが破損、または消去された場合のデータ内容の補償はご容赦ください。
- ・記載の外観、および仕様は、改善等のため予告なく変更される場合があります。

## 登録商標

- ①本書の内容の一部または全部を無断で転載する事を禁じます。
- ②本書の内容および含まれている情報は、予告なく変更される事があります。
- ③本書の内容には万全を期しておりますが、万一ご不審な点、記載漏れなどがございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- ④当社では、本製品を運用した結果の影響につきましては、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑤本書内で指示されている内容には、必ず従ってください。本書に記載されている内容を無視した行為や誤った操作によって生じた障害および損害については、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。

Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows Media PlayerはMicrosoft社の登録商標です。

はSRSラボズ社の商標です。



WOW HDテクノロジーは、SRSラボズ社からのライセンスの下に組み込まれています。

# 安全上の注意

ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見れる場所に大切に保管してください。

この「安全上の注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



## 警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



## 注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



❯ 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け)が描かれています。

## 警告

● 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本製品の電源スイッチを切り、パソコン接続時は本製品をパソコンから取り外してください。煙が出なくなるのを確認してサポートセンターに修理をご依頼ください。



● 風呂場・シャワー室では使用しないでください。火災・感電の原因となります。また、本製品に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・故障・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。万一内部に水などが入った場合は、まず本製品の電源スイッチを切り、パソコン接続時は本製品をパソコンから取り外して、サポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



● 万一機器の内部に異物が入った場合は、まず本製品の電源スイッチを切り、パソコン接続時は本製品をパソコンから取り外して、サポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

● パソコンに接続時に雷が鳴り出したら、本製品をパソコンから取り外すか、パソコンをシャットダウンして電源コンセントを抜いて下さい。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

# 安全上の注意

## 警告

●万一、本製品を落した場合、本製品の電源スイッチを切り、サポートセンターにご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●本製品の内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



●本製品の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれて中に入った場合、火災・感電の原因となります。



●本製品の上に重い物を置かないでください。破損した場合、火災・故障の原因となります。

●本製品を改造したり、本製品のキャビネットを外したりしないでください。感電の原因となります。内部の点検・整備・修理はサポートセンターにご依頼ください。



## 注意

●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・故障・感電の原因となることがあります。

●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



●窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・故障・感電の原因となることがあります。



●再生する前には、音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。また、大音量で長時間音楽を聴き続けると、聴力に支障をきたす場合がありますのでご注意ください。万一、耳鳴がする場合にはご使用を中断してください。

# 安全上の注意

## 注意

- 自動車やバイク、自転車の運転中は、イヤホンでのご使用はおやめください。運転の妨げとなり、違法となる場合があります。
- カバンやポケットに入れて、持ち運ぶ際、液晶画面や外装が破損する場合がございます。ご注意ください。



# 目次

## Chapter 01 はじめに

- 8 構成品
- 9 各パーツの名称
- 10 ディスプレイ画面
- 11 プログラムのインストール

## Chapter 02 基本的な機能の理解

- 13 電源のオン/オフ・モードの選択
- 14 ホールド機能／リセット機能の使用
- 15 接続

## Chapter 03 使用方法

- 19 音楽
- 21 FMラジオ
- 23 録音
- 24 ブラウザ

## Chapter 04 設定方法

- 27 設定

## Chapter 05 その他の情報

- 30 iriver plus 4 の使用方法
- 33 問題解決
- 35 個人情報の取扱と  
セキュリティポリシー

Iriver T8

IMAGE 18

## Chapter 01 はじめに

- 8 構成品
- 9 各パーツの名称
- 10 ディスプレイ画面
- 11 プログラムのインストール
  - iriver plus 4をインストールする

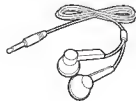


# 構成

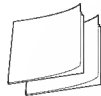
部品は、本製品の性能や品質の向上のため、予告なしに変更されることがあります。



T8

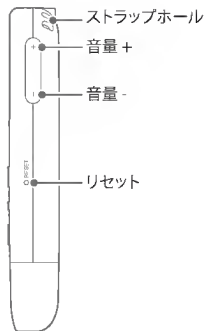
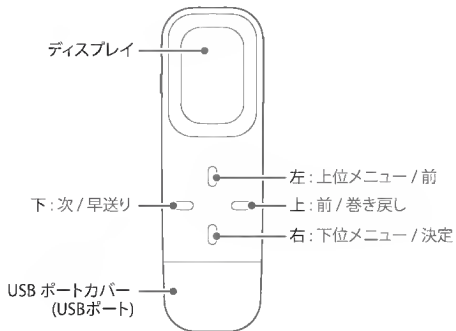
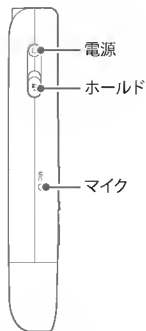
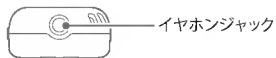


イヤホン



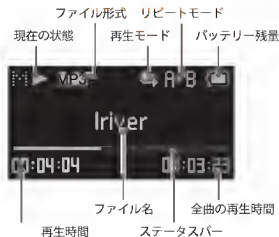
クイックガイドおよび製品保証書

# 各パーツの名称



# ディスプレイ画面

## 音楽モード



## FMラジオモード



## 録音モード



# プログラムのインストール

iriver plus 4は、さまざまなマルチメディアファイルを管理するための統合ソフトウェアです。  
iriver plus 4を使用して、PC上のファイルを本製品に保存することができます。

## iriver plus 4 をインストールする

1. 本製品をパソコンに接続し、リムーバブルディスクとして認識させます。
2. パソコンからエクスプローラーを起動し、本製品にアクセスします。「T8」→「iriver plus 4」とクリックし、「iplus4\_installer.exe」をダブルクリックします。
3. インストーラーの指示に従ってインストールを完了します。

- パソコン仕様の最低要件は以下の通りです。 Iriver plus 4 の動作可能OSはWindows®7/Vista/XPとなります。

Windows® XPの仕様

- Intel® Pentium® II 233MHz以上 - 64MB以上のメモリ - 30MB以上のハードディスク空き容量 - 16ビットサポートのサウンドカードおよびスピーカー
- Microsoft Internet Explorer バージョン6.0以上 - SVGAまたは高解像度モニター (最低1024x768)

Windows® Vista仕様 (Windows® Vistaは32ビットバージョンのみサポート)

- Intel® Pentium® II 800MHz以上 - 512MB以上のメモリ - 20MB以上のハードディスク空き容量 - 16ビットサポートのサウンドカードおよびスピーカー
- Microsoft Internet Explorer バージョン6.0以上 - SVGAまたは高解像度モニター (最低1024x768)

Windows® 7の仕様 (Windows® 7は32ビットバージョンのみサポート)

- 1GHz以上の32ビットプロセッサ - 1GB以上のメモリ - 16GB以上のハードディスク空き容量 - WDDM 1.0以上のドライバーを使用しているDirectX 9グラフィックカード
- SVGAまたは高解像度モニター(最低1024x768)

- iriver plus 4の詳しい使用法は 30~32ページを参照してください。

## Chapter 02 基本的な機能の理解

### 13 電源のオン/オフ・モードの選択

電源のオン/オフ

モードの選択

### 14 ホールド機能／リセット機能の使用

ホールド機能の使用

リセット機能の使用

### 15 接続

イヤホンの接続

充電

パソコンへの接続

パソコンからの取り外し

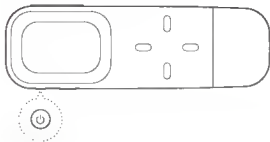
本製品へファイル(フォルダ)コピー

本製品のファイル(フォルダ)の削除

# 電源のオン/オフ・モードの選択

## 電源のオン/オフ

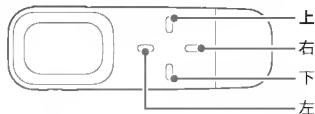
1. 左の [ ⏻ ] ボタンを長く押すと電源が入ります。
2. 本製品にスイッチが入っている場合に、[ ⏻ ] を長く押すと、電源が切れます。



- 本製品には、バッテリー消費を防ぐための自動節電機能があります。省電力モードの設定に従い、一定時間の間キー操作がない時は自動的に電源が切れます。設定方法は[設定・省エネモード・自動電源オフ]を参照してください。(28ページ参照)

## モードの選択

1. 電源を入れ、前に実行した画面を表示してください。  
[左]を長く押すと、メインモード画面が表示されます。
2. [上/下]を押し、好きなモードを選択してください。  
また [右]を押して、モードをプレイしてください。  
各モードが動作している状態で[左] ボタンを長く押すと、メインモード画面が表示されます。

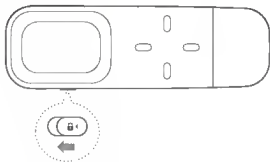


# ホールド機能／リセット機能の使用

## ホールド機能の使用

誤操作を防ぐため、ボタンをロックすることができます。

1. ホールドスイッチを矢印方向にスライドさせるとロックされます。

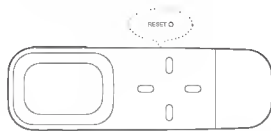


2. 矢印と反対方向へスライドさせるとロックが解除されます。

## リセット機能の使用

本製品が正常に動かなくなった場合に、強制的に再起動することができます。

1. クリップなど先の尖っていないものをリセット穴に挿し込みます。



\*リセットを行っても日付／時刻の設定や内部メモリのデータは削除されません。

\*リセットを行うと電源がオフになります。

# 接続

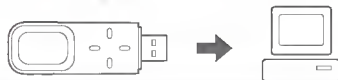
## イヤホンの接続

1. イヤホンを本体のイヤホンジャックに接続します。



## 充電

1. パソコンを起動してください。
2. USBのポートカバーを外して、本製品をパソコンに接続してください。
3. 自動的に内蔵バッテリーが充電されます。



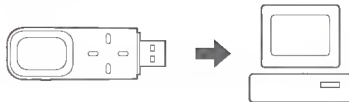
- 高電力型USB 2.0ポートに接続されているかを確認してください。低電力USBポート（一部のキーボードや独自の電源が不要なUSBハブなど）に接続すると充電ができない場合があります。
- パソコンがスタンバイモードになると、充電されない場合があります。
- 充電や保管は常温で行ってください。
- 高温の場所や寒い所では充電されない場合があります。
- 充電には約2時間かかります（完全放電、電源OFFの状態の場合）。
- バッテリーは消耗品なので、徐々に使用時間が短くなります。
- 充電中に本製品を使用すると、充電時間が多少長くなることがあります。
- パソコン側のUSBポートの仕様によっては、接続時に本製品のディスプレイが見えない（上を向かない）状態になることがあります。



# 接続

## パソコンへの接続

1. パソコンに電源を入れてください。
2. USBのポートカバーを外して、本製品をパソコンに接続してください。



- 本製品を正しく認識するために、すべてのアプリケーションを終了した状態で接続してください。
- パソコンの高電力型USB 2.0ポートに接続されていることを確認してください。低電力USBポート（一部のキーボードや独自の電源が不要なUSBハブなど）に接続すると、パソコンに適切に認識されない場合があります。
- パソコン側のUSBポートの仕様によっては、接続時に本製品のディスプレイが見えない（上を向かない）状態になることがあります。

## パソコンからの取り外し

1. パソコンの画面のタスクバーに表示されたアイコンをクリックして、本製品が認識している項目をクリックし、安全に取り外します。



2. [確認] をクリックして本製品が切断されたか確認してください。



- Windows XPなどのオペレーティングシステムによって、タスクバーにアイコンが非表示になる場合があります。
- 表示のアイコンをクリックすると、非表示のアイコンが表示されます。
- WindowsエクスプローラまたはWindows Media Playerなどのアプリケーションが起動中の場合、安全な取り外しができない場合があります。すべてのアプリケーションを終了してから安全な取り外しを実行してください。ハードウェアの安全な取り外しが正常に実行できない場合は、しばらくしてから再度安全な取り外しを実行してください。安全な取り外しを実行しないと、保存されたファイル情報が損失する可能性があります。

# 接続

## 本製品へファイル(フォルダ)をコピー

1. リムーバブルディスクとして使用する場合、パソコン上で、コピーするファイル/フォルダを選択し、本製品のドライブにドラッグ&ドロップすると、選択したファイル/フォルダがコピーされます。



## 本製品のファイル(フォルダ)を削除

1. 削除するファイル/フォルダを選択し、マウスの右ボタンを押した後、[削除]を選択します。
2. [ファイル/フォルダ削除の確認]の画面が出ましたら[はい]をクリックしてください。選択したファイル/フォルダが削除されます。



- 本製品とパソコンを正しく接続してください。
- ファイル/フォルダのコピー/移動中にパソコン/本製品の電源を切ったり本製品を取り外したりすると、内部メモリに重大な損傷が生じる場合がありますのでご注意ください。
- 使用しているパソコンとOSの環境によって、転送速度が遅くなる場合があります。
- 以下のファイル数分のメモリの空き容量を確保してください。空き容量が十分残っていない場合は、電源が入りません。  
100 ファイル: 5MB, 500 ファイル: 7MB, 1000 ファイル: 9MB, 2000 ファイル: 14MB, 3000 ファイル: 25MB
- 本製品の中にファイルを多く保存した場合、再起動のため長時間お待ちいただく場合があります
- メディアファイルは、irriver plus 4を使って保存することをお勧めします。

## Chapter 03 使用方法

### 19 音楽

音楽の選択

音楽の再生

追加機能

### 21 FMラジオ

ラジオの設定

ラジオ放送の受信

追加機能

### 23 録音

録音

追加機能

### 25 ブラウザ

ファイルの検索

ファイルの削除

# 音楽

## 音楽の選択

1. メインモードで [MUSIC] を選択すると、音楽の検索方法のリストが表示されます。
2. リストから [上/下/左/右] を押して音楽を選択した後 [右] を押すと、選択した音楽が再生されます。

左: 上位リスト/フォルダへ移動

右: 下位リスト/フォルダへ移動、ファイルを選択した時に再生

上/下: リスト内で移動

- [音楽] で音楽をフォルダ別に検索することができます。
- [音楽] モードでは、Musicフォルダ内の音楽ファイルのみが表示されます。他のフォルダ内の音楽ファイルは、[BROWSER] モードで検索して再生してください。
- サポートされるファイル形: MP3(8~320Kbps), WMA(8~320Kbps以上), APE, FLAC, ASF, OGG
- 連続再生時間: 約17時間  
(MP3, 128Kbps, 44.1KHz, ボリューム20, EQ Normal, LCD Offの場合)
- APE, FLAC形式の再生時にEQは変更されません。OGG/FLAC形式のファイルを
- 再生している時には、早送り/巻戻し速度およびスタディモードが作動しません。
- iriver plus 4を使用して再生リストを管理することができます。

## 音楽の再生

- ボリュームコントロール: 再生中に [+/-] を押して、音量を調節します。
- 一時停止/再開: 再生中に [右] を押すと一時停止/再起動します。
- 巻き戻し/ 早送り: 再生中に [上 /下] を長く押すと巻戻し/早送りをします。
- 前/次のファイルを再生: 再生中に [上 /下] を押すと、前/次のファイルを再生します。

# 音楽

## 追加機能

1. 待機画面または再生中に[右]を長く押すと、追加機能リストが表示されます。
2. [上/下]を押して必要な追加機能を選択し、[右]を押すと、追加機能の設定画面が表示されます。  
左: 上位リストへ移動
3. [上/下]を押して機能を設定した後、[右]を押すと、追加機能が保存/実行されます。

- 区間リピート: 区間リピートを実行します。  
再生中に[右]を押すと、A地点が選択され、もう一度押すと、B地点が選択されます。A - B区間を繰り返し再生します。  
区間リピート再生中に[右]を押すと、区間リピート機能が解除されます。アドオンの[反復回数]、[反復頻度]を設定すると、設定された回数と間隔だけ区間リピートを実行します。
- 再生モード: 再生中に再生モードを設定してください。
- EQの選択: 再生モードを設定します

- サウンド設定: 音量に関するアイテムの設定が可能です。
  - カスタムEQ: お好みに合わせて設定してください。
  - SRS WOW HD: ステレオ音響効果のレベルを設定してください。(WOW HD™ の豊かな低音とクリアな高音帯域により、オーディオ再生時の音質が向上し、ダイナミックな3Dサウンドをエンターテインメント体験をお楽しみいただけます。)
  - SRS: 3Dバーチャルサウンド効果機能を設定してください。
  - TruBass: 低音域の強調度合いを設定してください。
  - FOCUS: 音響の明瞭度を設定してください。
  - WOW: ご使用になられているイヤホンの明瞭度に従って増幅値を設定します。
  - Definition: 不消失した音を原音レベルに復元します。
  - フェードイン: 音楽再生時は、音量をゆっくり上げてください。
- 繰返し回数: 反復回数を設定します。
- 繰返し間隔: 反復頻度を設定します。
- 検索速度: 検索速度を設定します。
- 歌詞表示: 再生中の音楽ファイルに歌詞情報が含まれている場合画面上での歌詞の表示可否を選択します。
- 自分の評価を設定: 曲の評価を設定することが可能です。
- ブックマーク登録: 再生中の位置を登録し、その場から再生できる機能です。
- 学習モード: 再生中に[上/下]キーを押したときの移動時間を設定します。OFFに設定する時に学習モードが解除されます。)
- ファイル情報: 選択したファイルの情報を表示します。

# FMラジオ

## FMラジオの設定

1. メインモードで [FM RADIO] を選択します。
2. [右] を長く押して、追加機能リストを表示します。
3. [上 / 下] を押して [FM 地域設定] を選択します。
4. [日本] を選択します。
5. [左] を押して追加機能リストに戻ります。
6. [上 / 下] を押して [オートプリセット] を選択します。
7. オートプリセットが開始されます。

オートプリセットを行う場合、付属のイヤホンに接続し、電波状況の良い場所で行ってください。

8. オートプリセット完了後、[上 / 下] を押して受信する放送を選択します。

- 購入後 [FM RADIO] を選択した場合、デバイスは自動的にラジオ局を検索し、チャンネルを保存します。
- ラジオ受信時、イヤホンはアンテナの役割をするため必ず接続してください。(同梱されているイヤホンをご利用ください。他のイヤホンを使用すると、受信率が低下する場合があります。)

## ラジオ放送の受信

- ボリュームコントロール: 受信中に [+ / -] キーを押して音量を調節します。
- 既定チャンネル設定: 受信中に [右] を押してプリセットを設定/解除します。
- 放送局の上方/下方検索: プリセットを解除した後、[上 / 下] を押すと、上位/下位周波数へ移動します。
- 受信可能な放送局の上方/下方検索: プリセットを解除した後、[上 / 下] を長く押すと、受信可能な上位/下位周波数へ移動します。
- チャンネルの上方/下方検索: プリセットを設定した後、[上 / 下] を押すと、保存された上位/下位チャンネルへ移動します。

# FMラジオ

## 追加機能

1. 受信中に[右]を長く押すと、追加機能リストが表示されます。
2. [上/下]を押して希望の追加機能を選択した後、[右]を押すと、追加機能の設定画面が表示されます。

左: 上位リストへ移動

3. [上/下]を押して機能を設定した後、[右]を押すと、追加機能が保存/実行されます。

- 録音: お聴きになられているラジオ放送を録音できます。  
一度[録音]を選択すると、本製品は録音待機モードで設定されます。[右]ボタンを押すと、録音が始まり、同じボタンをもう一度押すと録音が中断します。録音中に[左]ボタンを押すと録音が終了し、本製品はFMラジオ受信モードに戻ります。
- FM録音リスト: 録音されたリストを表示します。  
「上/下」を押してファイルを選択した後、[右]を押すと、ファイルが再生されます。

- FM録音品質: ラジオ録音の品質を設定します。
- プリセット登録: 現在受信中の周波数をチャンネルに保存します。チャンネルに保存された周波数の場合、チャンネルを削除します。
- オートプリセット: 受信される周波数を自動的に検索してチャンネルに保存します。

(合計20個のチャンネルを保存することができます。)

- プリセットリスト: 保存したチャンネルリストを表示してください。

FM地域設定: 放送周波数およびステップを地域に合わせて設定します。

- 韓国/アメリカ: 87.5~108.0MHz - 日本: 76.0~108.0MHz
- ヨーロッパ: 87.50~108.00MHz

- 録音中は音量を調節できません。
- メモリの空き容量が充分ではないか、電源が不足している場合、録音は自動的に終了します。
- 録音されたファイルは録音リストに次の形式で保存されます。  
TUNERXXX WMA (XXX: 保存順番)

# 録音

## 音声録音

1. メインモードで [RECORDING] を選択すると録音待機画面が表示されます。
2. [右]を押すと、録音が始まり、録音中にもう一度[右]を押すと録音が終了して、録音されたファイルが保存されます。
3. [左]ボタンを押すと、録音が終了し録音したファイルを保存したいかどうかを尋ねるウィンドウが表示されます。
4. 一度[上/下]ボタンを使って[はい]を選択し[右]ボタンを押すと、本製品は録音したファイルを復元します。

- 録音中は音量を調節できません
- メモリの空き容量が充分ではないか、電源が不足している場合、録音は自動的に終了します。
- 録音されたファイルは録音リストに次の形式で保存されます。VOICEXXX.WMA (XXXX: 保存順番)



# 録音

## 追加機能

1. 録音待機画面で[右]を長く押すと、追加機能リストが表示されます。
  2. [上 / 下]を押して希望の追加機能を選択した後、[右]を押すと、追加機能の設定画面が表示されます。  
左: 上位リストへ移動
  3. [上 / 下]を押して機能を設定した後、[右]を押すと、追加機能が保存/実行されます。
- 録音ファイル: 録音されたファイルのリストを表示します。  
[上 / 下]を押してファイルを選択した後、[右]を押すと、ファイルが再生されます。
  - 録音品質: 音声録音の品質を設定します。

# ブラウザ

本製品に保存された各種ファイルを直接確認して再生する事ができます。

## ファイルの検索

1. メインモードで[BROWSER] を選択するとファイルリストが表示されます。
2. リストで[上/下/左/右]を押してファイルを選択した後、[右]を押すと、選択したファイルが再生されます。  
左: 上位フォルダへ移動  
右: 下位フォルダへ移動、ファイルを選択した場合、再生  
上/下: リスト内で移動

## ファイルの削除

1. ファイルリスト画面で削除するファイルを選択した後、[右]を長く押すと、ファイルの削除確認画面が表示されます。  
一度[上/下]ボタンを使って[はい]を選択し[右]ボタンを押すと、本製品は選択したファイルを削除します。

## Chapter 04 設定方法

### 27 設定

設定の選択

画面

省エネモード

拡張設定

言語

# 設定

ユーザーが直接本製品の環境を設定することができます。  
設定メニューの構造は、ファームウェアバージョンによって異なる場合があります。

## 設定の選択

1. メインモードで[SETTINGS]を選択すると設定リストが表示されます。
2. [上/下]を押して希望の設定リストを選択した後、[右]を押すと、詳細設定画面が表示されます。  
左: 上位リストへ移動
3. [上/下]を押して希望の詳細設定を選択した後、[右]を押すと、機能設定画面が表示されます。

# 設定

## 画面

- バックライト

バックライトの明るさを設定します。

- 明るさ

画面の明るさを設定します。

## 省エネモード

- 自動電源オフ

本製品およびボタン操作がない状態で設定した時間が経過すると、自動的に電源が切れます。

### スリープタイマー

- 設定した時間が経過すると、自動的に電源が切れます。

## 拡張設定

- フォーマットデバイス

本製品の全てのデータを削除します。

- システム情報

本製品のシステム情報を表示します。

- 設定の初期化

ユーザーキー設定を本製品ご購入時の状態に設定します。

## 言語

- 言語の選択

使用する言語を選択します。

## Chapter 05 その他の情報

### 30 iriver plus 4の使用方法

取扱説明書のダウンロード  
ライブラリにメディアを追加  
CDのリッピング  
本製品にメディアを転送  
- iriver plus 4の使用方法  
- Windowsのエクスプローラーの使用方法  
ディスクの初期化  
ファームウェアの更新

### 33 問題解決

確認してください  
改善しない場合

### 35 個人情報の取扱とセキュリティポリシー

利用及び提供  
管理・保管

サポートセンターのご案内

# iriver plus 4の使用方法

## 取扱説明書のダウンロード

iriver plus4 に関する詳細な取扱説明書は、以下の手順で入手することができます。

1. パソコンのインターネットブラウザより、「iriver japan」のホームページにアクセスしてください。  
URL : <http://www.iriver.jp/support/download/manual/>
2. 一覧より「iriver plus4 取扱説明書」を選択するか、検索枠に「iriver plus4」と入力して「検索」をクリックしてください。
3. 検索結果をクリックします。「iriver plus4」のマニュアルが見つからない場合は、入力した内容を確認してください。
4. 「ファイルのダウンロード」をクリックします。
5. 「開く」もしくは「保存」をクリックしてください。

## ライブラリにメディアを追加

1. iriver plus 4を初回起動すると、「メディア登録ウィザード」が起動します。2回目以降の起動では「FILE」メニューから「メディア登録ウィザード」を実行してください。
2. 画面の指示に従って、パソコンに保存された音楽、動画、画像などのメディアファイルをライブラリに追加します。

## CDのリッピング

1. 音楽CDを光学ドライブに入れた後、iriver plus 4を起動します。
2. iriver plus 4の[CD]タブをクリックし、ウインドウ下段の[CDのリッピング]をクリックします。
3. 音楽の抽出が完了すると、[MUSIC]タブをクリックすることで、抽出された音楽がライブラリに追加されたことを確認することができます。

# iriver plus 4 の使用方法

## 本製品にメディアを転送

### ● iriver plus 4の使用方法

1. 本製品をパソコンに接続した後、iriver plus 4を実行します。
2. 本製品で転送するファイルのチェックボックスを選択した後、[転送]ボタンをクリックします。  
ファイル転送状態は、ウィンドウ右下のステータス画面で確認することができます。
3. 転送が完了すると、選択した音楽が本製品のライブラリに追加されたのを確認することができます。

### ● Windowsのエクスプローラーの使用方法

1. 本製品をパソコンに接続します。
2. [IRIVER T8 – 音楽] フォルダにファイルをコピーしてください。



# iriver plus 4 の使用方法

## ディスクの初期化

1. 本製品をパソコンに接続した後、iriver plus 4を起動します。
2. [DEVICE - ディスクの初期化]を選択して、続行を選択するウィンドウが表示されたら、[開始] をクリックします。
3. 初期化が完了すると完了ウィンドウが表示されますので、「終了」をクリックします。

- 本製品内の全てのファイルが削除された後は復旧が不可能ですので、必ずバックアップを行ってからディスクの初期化を行ってください。
- ディスクの初期化を使用して外部メモリ (メモリカード) を初期化することができます。

## ファームウェアの更新

1. 本製品をインターネットが接続されたパソコンに接続した後、iriver plus 4を起動します。
2. 「DEVICE - ファームウェアの更新」を選択して、案内ウィンドウに従って、ファームウェアのアップデートを続行します。

- バッテリーが足りない場合、ファームウェアのアップデートが続行できない場合があります。
- ファームウェアのアップデート ファイルのダウンロード中は本製品をパソコンから絶対取り外さないでください。
- ダウンロード完了後、本製品をパソコンから取り外すとアップデートが続行します。
- 本製品のファームウェアが最新のファームウェアではない場合には、最新バージョンを案内するウィンドウが表示されます。
- 本製品をパソコンに接続した時にアップデートする最新のファームウェアがあれば、自動的に案内ウィンドウが現れます。

# 問題解決

## 確認してください

- インターネット電源が入りません。

- バッテリー電力が残っているか確認してください。充電してから電源を入れてください。
- 先のとがったものでリセットキーを押してください。
- 以下のファイル数分のメモリの空き容量が十分にあるかどうかを確かめてください。空き容量が十分残っていない場合は、電源が入りません。

100 ファイル: 5MB / 500 ファイル: 7MB / 1000 ファイル: 9MB /  
2000 ファイル: 14MB / 3000 ファイル: 25MB

- 電源に接続されていますが、本製品が充電されません。

- 本製品が正しくパソコンに接続されているか確認してください。

- USBに接続する際にパソコンにエラーが発生します。

- 本製品が正しくパソコンに接続されているか確認してください。

- 初期化後、容量が変わりました。

- お使いのパソコンのOSによって、容量は多少変わることがあります。

- FM ラジオの受信時、ノイズが大きく受信状態がよくありません。

- イヤホンが差し込まれていることを確認してください。(FM ラジオ放送受信時、イヤホンはアンテナの役割をします。)
- 本製品とイヤホンの位置を調整してください。
- 近くにある電子機器の電源をオフにしてみてください。

- 画面が警告なしに切れます。

- 音楽ファイルの再生時間を延ばす電力消費を節約するために、本製品は確実に静止させてから電源を切るよう設計されています。
- [設定 - セットアップ画面 - 画面バックライト時間] で電源を切る前に、時間の長さを調整してください。

# 問題解決

## 確認してください

- 画面が正常ではありません。
  - 画面上に異物がないか確認してください。
- 音が出ない、または大量のノイズがあります
  - 音量が「0」に設定されていないか確認してください。
  - イヤホンジャックへの接続や、挿入口に異物がないことを確認してください。
  - ファイルにエラーがないことを確認してください。
- 本製品が、キーを押しても反応しません。
  - [ホールド]ボタンにロックがかかっているかどうかを確認してください。
  - ピンのような鋭利なものを使ってリセットボタンを押してください。
- 本製品を再起動させるのに、かなりの時間がかかる。
  - 本製品にファイルを保存しすぎているかどうかを確認してください。本製品内で多くのファイルを保存している時は、再起動に時間がかかる場合があります。

## 改善しない場合

- 左記内容のご確認を行っていただいても改善しない場合には、弊社サポートセンターまでお問合せください。その際、以下の内容を予めご用意いただくと、受付をスムーズに行うことができます。
  - ・本製品をお手元にご用意ください。  
(電源が入る場合には、電源を入れた状態をお願いします。)
  - ・本製品名 例:T8
  - ・本製品の製造番号(シリアルナンバー) 例:123456789012345
  - ・本製品のファームウェアのバージョン 例:
  - ・付属ソフトのバージョン 例:
  - ・お使いのコンピュータのメーカー名・型番 例:
  - ・お使いのOS 例:Windows XP
  - ・トラブルの具体的な症状
  - ・症状発生頻度(いつも/時々/何回に1回くらい)
  - ・症状の発生タイミング  
(使い始め/時間が経つと/時間に関係なく)
  - ・症状の発生状況(電源オン時/パソコン起動中/  
パソコン終了時/電源オフ状態で)
  - ・症状の発生までの操作手順
  - ・エラーメッセージ

# 個人情報取扱とセキュリティポリシー

## 利用及び提供

1.当社は、当社のホームページを訪れるご利用者から収集した個人を識別または特定できる情報（以下、「個人情報」といいます）を、以下に定める目的のために利用することがございます。また当社のホームページ上で収集した個人情報と合わせ利用させていただくことがございます。各サービスの提供または以下に定める目的以外に、当社はご利用者の個人情報を利用することはありません。

- (1)修理やお問合せ等のサービスを提供する為
- (2)商品及びサービスの確認やお届けの為
- (3)ご利用者に対して当社の商品やサービスを紹介する為
- (4)ご利用者に対して当社に対するご意見や感想（商品及びサービスに対するご意見やご感想も含む）のご提供をお願いする為
- (5)当社がご利用者に別途連絡の上、個別にご理解を頂いた目的に利用する為
- (6)ご利用者の属性（年齢・性別・住所等）ごとに分類され、個人を特定できない統計的資料を作成する為。


2.当社は以下のいずれかに該当する場合を除き、ご利用者の個人情報を第三者に開示いたしません。なお、(1)に基づく個人情報の開示にあたっては、開示先に対して、ご利用者の個

人情報を厳重な管理体制の下で保持させ、かつ他の第三者へ開示または当社が承認した目的以外の利用は行わせないようにいたします。

- (1)ご利用者に各サービスを提供する上で必要となる業務委託先に開示する場合
- (2)ご利用者が事前に承諾された場合
- (3)法令により開示が要求される場合
- (4)当社ご利用者、第三者の権利または財産を保護する為に開示する必要がある場合。

## 管理・保管

当社は、ご利用者から提供を受けた個人情報を厳重な管理体制の下で管理・保管し、上記に定める場合以外で、ご利用者の個人情報が第三者に漏洩することのないように合理的な範囲でセキュリティの強化に努めます。

アイリバー サポートセンター  0570-002-220

受付時間：月～金10:00～18:00 （祝日・年末年始を除く）  
ホームページ <http://www.iriver.jp>

E-mailでのお問い合わせはホームページのメールフォームをご利用ください

# 製品仕様

モデル		T8 Candy Bar	
メモリ／収録曲数※		2GB(約480曲収録)	4GB(約960曲収録)
主な機能	再生・視聴	音楽/FMラジオ/録音(ボイス、FMラジオ)	

※演奏時間4分の曲をMP3形式(ビットレート 128Kbps)で保存した場合。メモリ空き容量に依存します。

分類	項目	仕様
本体寸法	(W)x(H)x(D)mm	約83.4(W) x 26.8(H) x 12.7(D)mm
重量		約26g
電源	充電電池タイプ	リチウムポリマー内蔵充電電池
充電時間	USBによる充電	約2時間
ディスプレイ	タイプ	有機EL
	サイズ	1インチ
	解像度	128x64
	表示色	モノクロ
メモリ	タイプ	NANDフラッシュメモリ
USB	USBストレージクラス	対応

分類	項目	仕様
USB	インターフェース	USB2.0
オーディオ	周波数特性	20Hz～20KHz
	イヤホン出力	17mW(L) + 17mW(R):(16Ω)
音楽再生	対応ファイル形式	MP3(MPEG 1/2/2.5 Layer 3)、WMA、OGG、ASF、FLAC、APE
	対応レート	MP3/WMA:8Kbps～320Kbps、OGG:Up to Q10、FLAC:0～8
	S/N比	90dB
	イコライザー	プリセット:7種類(Normal/Rock/Jazz/Pop/Classic/Soft/DBB)
		その他:カスタムEQ/SRS WOW HD
	リピートモード	通常再生/リピート/1曲リピート/シャッフル/シャッフル+リピート
	再生モード	通常再生/シャッフル再生
	区間リピート	A-Bリピート
	その他の機能	歌詞表示/学習モード
FMラジオ	周波数	76.0MHz ～ 108.0MHz
	地域	韓国/アメリカ/日本/ヨーロッパ

分類	項目	仕様	
FMラジオ	アンテナ	付属イヤホンコード	
録音	録音機能	ボイス録音/FMラジオ録音	
	録音ファイル形式	WMA	
	録音品質 (サンプリングレート)	ボイス録音:(高)44.1kHz/(中)44.1kHz/(低)44.1kHz FMラジオ録音:(高)44.1kHz/(中)44.1kHz/(低)44.1kHz	
	録音品質 (ビットレート)	ボイス録音:(高)128kbps/(中)96kbps/(低)64kbps FMラジオ録音:(高)128kbps/(中)96kbps/(低)64kbps	
	録音時間※	2GB(約47時間)	4GB(約94時間)
連続再生時間	音楽	約17時間(MP3, 128kbps, Vol20, EQ ノーマル, LCD オフ)	
表示言語	言語数	39言語(中国語は簡体/繁体含む)	
対応OS	Windows	Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows 2000	
ボリューム	ステップ	40	
環境条件	動作環境	+5℃～ +35℃	
	保存温度	-20℃～ +60℃	

※録音品質設定「64kbps」の場合。メモリ空き容量に依存します。